

平成29年度「デートDV予防学習会講師派遣事業」を実施しました

現在、夫婦・男女間の問題と暴力に関する相談については、全国的に増加傾向にあり、「大崎市男女共同参画相談室」にも多く寄せられています。ドメスティック・バイオレンス（以下「DV」という。）は、年齢や結婚、交際期間に関わらず発生し、若い世代の恋人間の暴力（以下「デートDV」という。）も発生しています。現代社会では、インターネットやSNSの利用拡大により、人との付き合い方は、ますます多様化・複雑化しています。

大崎市では、すべての児童・生徒をDVの加害者・被害者にさせないために、市内の各市立中学校へ講師を派遣し、若い世代からお互いの人権について考え、良好なコミュニケーションを身につける機会として、「デートDV予防学習会」を開催し、DV防止への意識向上と啓発をおこなっています。

◇平成29年度 デートDV予防学習会実施状況

	開催日	場所	対象・参加人数
1	6月29日（木）	古川中学校	3学年 194名
2	7月5日（水）	岩出山中学校	3学生 81名
3	7月18日（火）	松山中学校	3学年 60名
4	7月18日（火）	古川南中学校	3学年 160名
5	10月5日（木）	古川東中学校	3学年 202名
6	10月24日（火）	鳴子中学校	全学年 97名

◇講話内容：『HAPPYなコミュニケーションのためにデートDVを知ろう！』

◇講師：DV・デートDVファシリテーター 門間 尚子 氏

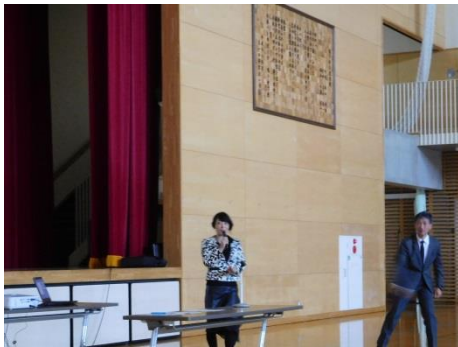
【学習会風景】



講師：門間尚子氏



図書室にて



先生方によるエアキャッチボール

※キャッチボールに例え、良好なコミュニケーションを学びました。



体育館にて

◇学校側の感想

○デートDV予防学習会終了後、以下のような感想をいただきました。

- ・今まで考えてこなかった切り口で学ぶことができた。
- ・個性の違い、コミュニケーションの大切さを色々な場面、色々な機会に考えさせていきたい。
- ・男女の付き合いのみならず、友達とのコミュニケーションの取り方について、分かりやすくお話いただき、多くの生徒が理解できたと思う。
- ・DVの課題をとおして、人と人とのつながりについて、多角的な視点があること、それに気付くことの大切さを伝えていただいた。
- ・相手を尊重することの大切さを学ぶことができた。

◇今後の学習会

大崎市では平成28年度から、中学校が実施するデートDV予防学習会へ講師の派遣をおこなってきました。平成30年度は3年目を迎えます。今後も、若い世代の方々が被害者や加害者とならないために、積極的に推進していきます。